

〔施設園芸の高収益化と次世代に向けた戦略・新技術〕

第40回 施設園芸総合セミナー

テキスト

第1部

＜施設園芸の次世代に向けた生産システムの方向性＞

- ◆ 施設園芸の高収量化と環境への配慮
- ◆ スマート施設園芸とユビキタス環境制御システム(UECS)プラットフォーム
- ◆ エネルギー設備の効率的利用によるトマトおよびベビーリーフの大規模生産
- ◆ 今後の施設園芸に係る国の施策について

第2部

＜次世代に向けたキュウリの多収生産技術と流通の発展方向＞

- ◆ わが国のキュウリ生産の動向と多収生産技術
- ◆ キュウリの養液栽培による新しい産地形成の取組み ～きゅうりタウン構想～
- ◆ 愛知県三河地域におけるキュウリ産地の生産性向上の取組み
- ◆ キュウリで高収量(30～40t/10a以上)を実現するための生産技術
- ◆ 高収益化が期待できるキュウリ品種の仕立て法の動向
- ◆ キュウリの加工・業務用向け規格と流通の動き

● 機器資材展／出展社・団体の出展内容案内

2019年2月14・15日
東京・タワーホール船堀

一般社団法人 日本施設園芸協会